

中農風景 21

校内水田で泳ぎ回るアヒル

令和5年7月掲載

本校敷地東側にある水田では、アヒルが稲の間をスイスイと泳ぎ回る光景を目にします。天然のアヒルと思いきやアヒルは“家鴨”と漢字で書く通り、家畜化されたものです。ですから天然のアヒルではなく飼育されているものです。人間にとって有用なものを家畜と定義すると、どんな役に立っているのでしょうか？

本校では、「アヒル農法」としてコメの栽培にアヒルを利用しています。どんな効果があるかは、皆さん想像できますか？自然農法と関係があります。ぜひ調べてみてください。

